



「日本人学校」は最良の選択だと思ったひと時

校長 永井 修

■宿泊学習で見た日本人学校の“リアル”

以下、徒然に2泊3日(6/11-13)の宿泊学習での出来事から抜粋して記載します。

✓バス内「私は誰でしょう」クイズ大会

→小5～中3の中の誰かを答えさせるクイズ。
皆が、すぐ答えられるほど分かりあっている
「仲間」と再認識しました。

✓整列に、現地スタッフが驚き&称賛

→エプロでのオリエンテーリング説明時、自然とグループごとに整列しその場に座って話を聞く体制に。その姿に現地スタッフから「今までこんな人たちはいない！素晴らしい！」との言葉をいただきました。

✓「てるてる坊主」に込めた思い

→中1女子が作ってくれた「てるてる坊主」。
1日目は、活動はできましたが雨天でした。
「晴れたらいいな」…そんな思いをてるてる坊主に込めて、みんなと共有してくれました。

✓「After you」

→ある小6女子がバスを降りようと席を立ちましたが、近くに座る後輩たちに通路を譲り、待っています。「お先にどうぞ」が自然にできる模範の姿に感動。

✓ホテルでの出来事

→レストランで食事していると、スペインの方が我々のテーブルへ…。話を聞くと、「あなたの方のホテルでの振舞い、態度が素晴らしい！」とわざわざ伝えに来てくださいました。日本人としての所作は、皆を心地よくする、といいます。本当にその通りでした。

一握りですが、これが日本人学校の子たちの「リアル」です。

保護者の皆様の日頃からの家庭教育があってこそこの姿だな、と実感した3日間でした。



■「どの学校を選ぶべきですか？」への回答

2022年のPISAでは、日本の読解力は3位、数学的リテラシーは5位、科学的リテラシーも2位と、いずれもOECD平均を大きく上回る結果となりました。



学校見学を受け入れた際、「どの学校を選ぶべきでしょうか」と問われることがあります。

日本人学校の強みは、日本の学習指導要領に従い、目の前にいる子の学力を、一人一人の実態に合わせて確実に伸ばしていける指導力が備わっていることと、思考のための基礎学力(資質・能力)を身に付けられる仕組みがあることです。先のPISA結果が、日本の教育の強みを物語っています。

一方、第2言語や第3言語の習得が主目的であれば、現地校やインター校には敵いません。

上記をお伝えし、保護者の判断に委ねています。

思考は「言葉」で行います。

その言語とは、その人にとっての「母語」です。

「会話ができる」と「学習ができる」のは、意味が異なります。言語を体系立てて習得できていなければ、将来的に学力が伸びにくいという記事を目にしたこともありました。

日本人学校としては、英語やスペイン語の学習も日本での指導以上に大切にしながらも、自身の未来を切り開ける資質・能力を身に付ける子を、今後も育てていきたいと思えます。



百発百中での的の中心を射る方法があります▼まず、どこでもいいから壁に向かって矢を放つ。刺さった場所の周りに円状的のを描くと、当然ながら矢は真ん中に立っています▼矢は人で、的は仕事…「適材適所」を考える際に使われる例えとして、私も意識している例えです。仕事内容に人を当て込もうとするより、その人の強みや意欲に仕事を合わせた方がうまくいく。「矢の周りに的を描け」と言う意味です▼教師として「目の前の一人の子にとって」どんな支援が適切か、どうしたら目の前の子が生き生きとするかを考えます。そのためには、一人一人をよく知らない「適切な支援とはなりません▼学校は「教育相談」(担任と子供との面談)を6月に実施し7月には「個人懇談」もあります。学年相応のことを求めるのが学校の宿命でもあります。その上で、目の前の子どもにとって個別によりよい対応していくのも学校の大切な役割です。子供のことをお互いによく知り合う「個人懇談」となるよう準備していきます。

行事予定

- 7月 1日(月) 夏季体験入学開始(小4:4名・中1:1名)
3日(水) 図書委員会企画「百人一首大会」
※7日(日) 第1回英検二次試験
9日(火) クラブ活動(6校時)
10日(水) マドリッド日本人学校交流
〈オンライン〉(中学部)
16日(火) サッカー交流〈F.S. サンクガット〉
(小・中学部)
17日(水) 進路講演会
〈オンライン〉(中学部)
22日(月) スペインランチづくり(小3・4年)
23日(火) スペイン語学習発表(小2・4年)
24日(水)・25日(木) ※両日とも下校 12:15
1学期個人懇談会〈対面・オンライン〉
26日(金) 1学期終業式(小中学部)
1学期保育最終日(幼稚部)
※下校 12:15
- ◆(小中学部) 夏季休業27日(土)～8月25日(日)
8月26日(月) 2学期始業式(小中学部)
◆(幼稚部) 夏季休業27日(土)～9月11日(水)
9月12日(木) 2学期始園日(幼稚部)

めざす子ども像

バ	バイタリティに富んだ、たくましい子ども
ル	ルールを作り、守る子ども
セ	世界にはばたく、元気な子ども
ロ	論理的に考え、自ら学ぶ子ども
ナ	仲良く、助け合う子ども

【7月のめざす姿 『ナ』】

○1学期のまとめ



第1回英検2次試験(7月7日)について



5月31日(金)に本校を会場にして行われた第1回英検一次試験では、5級から2級まで計9名が受験し、無事、全員が合格しました。おめでとうございます。

3級以上の一次試験合格者は、7月7日(日)に本校で二次試験が行われます。日頃の英語学習の成果を十分に発揮し、頑張ってください。

おしらせ と お願い

〈欠席等の連絡について〉(再掲)

欠席等や遅刻の連絡につきましては、当日8:00までに「担任のメールアドレス」と「学校代表アドレス」 info.c@colegiojaponesbcn.org の両方へご連絡ください。本年度も子どもたちの健康・安全の管理に努めてまいります。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

〈タブレット付属のペンについて〉(再掲)

タブレット端末には、ペンが付属していますが、筆箱等に入れて保管すると故障の原因となります。そのままタブレットのケースとともに保管・移動をするよう、保護者の方からもお伝えください。また、ペンについては、初期配付時から時間が経過し、だいぶ損耗が進んできているものがあるようです。家庭でもご確認いただき、不具合、故障がありましたら、担任へ早めにご連絡ください。※体験入学のお子様は、タブレット・ペンの持ち帰りはありません。

〈着替え・汗の始末について〉

やや涼しいと感じる日の多かった1学期でしたが、7月を前に30度近い気温の日が増え、子どもたちも汗をかきながら、外で遊んだり、活動したりする様子がよく見られるようになってきました。(教室では適宜エアコンを稼働させ、熱中症対策を講じています。)水分補給もすることながら、汗をふくためのタオルや着替え等についてもお子様と相談していただき、必要に応じてご準備ください。また朝は涼しい日もあります。脱着可能な服装をその日に応じて整えていただければと思います。1学期もいよいよまとめの時期となりました。学校でも最後まで健康に気を付けて生活できるよう、指導していきます。

